

2017年4月19日
インベナジー・ジャパン合同会社
SB エナジー株式会社

インベナジー・ジャパンとSB エナジーによる 福島県と長野県でのメガソーラー発電所共同事業について

インベナジー・ジャパン合同会社（本社：東京都千代田区、職務執行者：天野 明、以下「インベナジー・ジャパン」）と SB エナジー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：孫 正義、以下「SB エナジー（エスピー エナジー）」）は、特別目的会社（SPC）「クイーンズ・ソーラー・エナジー合同会社」と「小海高原ソーラー・エナジー合同会社」による2件の大規模太陽光発電事業の開発、ファイナンス、建設および運営に関するパートナーシップを締結し、「クイーンズ太陽光発電所」と「小海高原太陽光発電所」の建設および運営を共同で実施します。

インベナジー・ジャパンは、2013年より経済産業省の再生可能エネルギーの固定価格買い取り制度（FIT）に基づき、出力規模約25万kW（約250MW）の太陽光発電および風力発電の開発推進を行ってきました。また、SB エナジーは、2011年の設立以降、日本各地で出力規模約37万5,000kW（約375MW）におよぶ太陽光発電および風力発電事業を行ってきました。自然エネルギー発電事業の開発においてグローバルな実績を持つ Invenergy LLC（本社：米国イリノイ州シカゴ、CEO：Michael Polsky、以下「インベナジー」）の日本法人であるインベナジー・ジャパンの発電事業に、日本国内での太陽光発電事業で豊富な実績を持つ SB エナジーが共同参画することで、両社は日本国内における自然エネルギー発電事業のさらなる開発を可能としていくことを目指します。

「クイーンズ太陽光発電所」は、インベナジー・アセット・ホールディングス合同会社（本社：東京都千代田区、代表社員：天野 明、以下「インベナジー・アセット・ホールディングス」）が所有する福島県福島市松川町の約24万㎡（約24ha）の土地に建設する、最大出力規模が約1万500kW（約10.5MW）、年間予想発電量が約1,026万kWh/年（一般家庭約2,850世帯分の年間電力消費量に相当する規模）を見込む発電所です。

「小海高原太陽光発電所」は、インベナジー・アセット・ホールディングスが所有する長野県南佐久郡小海町の約18万㎡（約18ha）の土地に建設する、最大出力規模が約1万400kW（約10.4MW）、年間予想発電量が約1,238万3,000kWh/年（一般家庭約3,440世帯分の年間電力消費量に相当する規模）を見込む発電所です。

Jim Shield Invenergy LLC 副社長兼 CCO（Chief Commercial Officer）は以下のように述べています。

「この共同事業は、私たちにとって日本で初となる大きなプロジェクトであり、実現に向けて、自然エネルギー事業について高い評判を持つ SB エナジーと協業できることをうれしく思っています」

藤井 宏明 SB エナジー 取締役副社長は以下のように述べています。

「自然エネルギー発電事業においてグローバルな実績と知見を持つインベナジー社の子会社、インベナジー・ジャパンと協業に至ったことを大変うれしく思います。今回の共同事業を通じ、SB エナジーは日本

国内における自然エネルギーの普及拡大をさらに推進していきます」

インベナジー・ジャパンと SB エナジーの両社は、今後も自然エネルギーの普及・拡大を目指し、太陽光発電や風力発電所をはじめとする自然エネルギー発電所の建設と運営を推進します。

■「クイーンズ太陽光発電所」の概要

所在地	福島県福島市松川町
敷地面積	約 24 万㎡ (約 24ha)
出力規模 (太陽電池容量)	約 1 万 500kW (約 10.5MW)
年間予想発電量 (初年度)	約 1,026 万 kWh/年 一般家庭約 2,850 世帯分の年間電力消費量に相当 ※1 世帯当たり 3,600kWh/年で算出
運転開始	2018 年度中 (予定)

■クイーンズ・ソーラー・エナジー合同会社の概要

正式名称	クイーンズ・ソーラー・エナジー合同会社
所在地	東京都千代田区二番町 5-5
設立年月日	2015 年 3 月 16 日
出資構成	インベナジー・ジャパン合同会社 : 60% SB エナジー株式会社 : 40%

■「小海高原太陽光発電所」の概要

所在地	長野県南佐久郡小海町
敷地面積	約 18 万㎡ (約 18ha)
出力規模 (太陽電池容量)	約 1 万 400kW (約 10.4MW)
年間予想発電量 (初年度)	約 1,238 万 3,000kWh/年 一般家庭約 3,440 世帯分の年間電力消費量に相当 ※1 世帯当たり 3,600kWh/年で算出
運転開始	2018 年度中 (予定)

■小海高原ソーラー・エナジー合同会社の概要

正式名称	小海高原ソーラー・エナジー合同会社
所在地	東京都千代田区二番町 5-5
設立年月日	2015 年 2 月 26 日
出資構成	インベナジー・ジャパン合同会社 : 60% SB エナジー株式会社 : 40%

※ 発電所の概要に関する情報は 2017 年 4 月 19 日時点の計画値です。

■インベナジー・ジャパンについて

インベナジー・ジャパンは、米国の Invenergy LLC の日本子会社です。インベナジーおよび関連会社は、米国および欧州において大規模な再生可能エネルギーその他のクリーンエネルギーによる発電所および蓄電池設備の開発、保有および運営を行っています。インベナジーはエネルギーの革新を推進します。インベナジーおよび関連会社は、風力、太陽光、天然ガス燃料発電およびエネルギー貯蔵について、1,500 万 kW (1 万 5,000 MW) 以上の案件の運用、建設、開発を行っています。詳しくはこちらをご参照ください。

www.invenergyllc.com.

■SB エナジー株式会社について

SB エナジーはソフトバンクグループ株式会社の 100%子会社であり、日本でも有数の発電量を持つ自然エネルギー事業者です。2017 年 4 月現在、大規模な太陽光発電や風力発電などの発電所を 31 カ所、37 万 5,000kW (375.0MW、日本の世帯数換算で約 11 万 7,870 世帯相当) の発電所を運営しており、自然エネルギーの普及と拡大を目指しています。

- SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。